

# オオヤマ カイドー ニュース

#工事レポート

vol.9

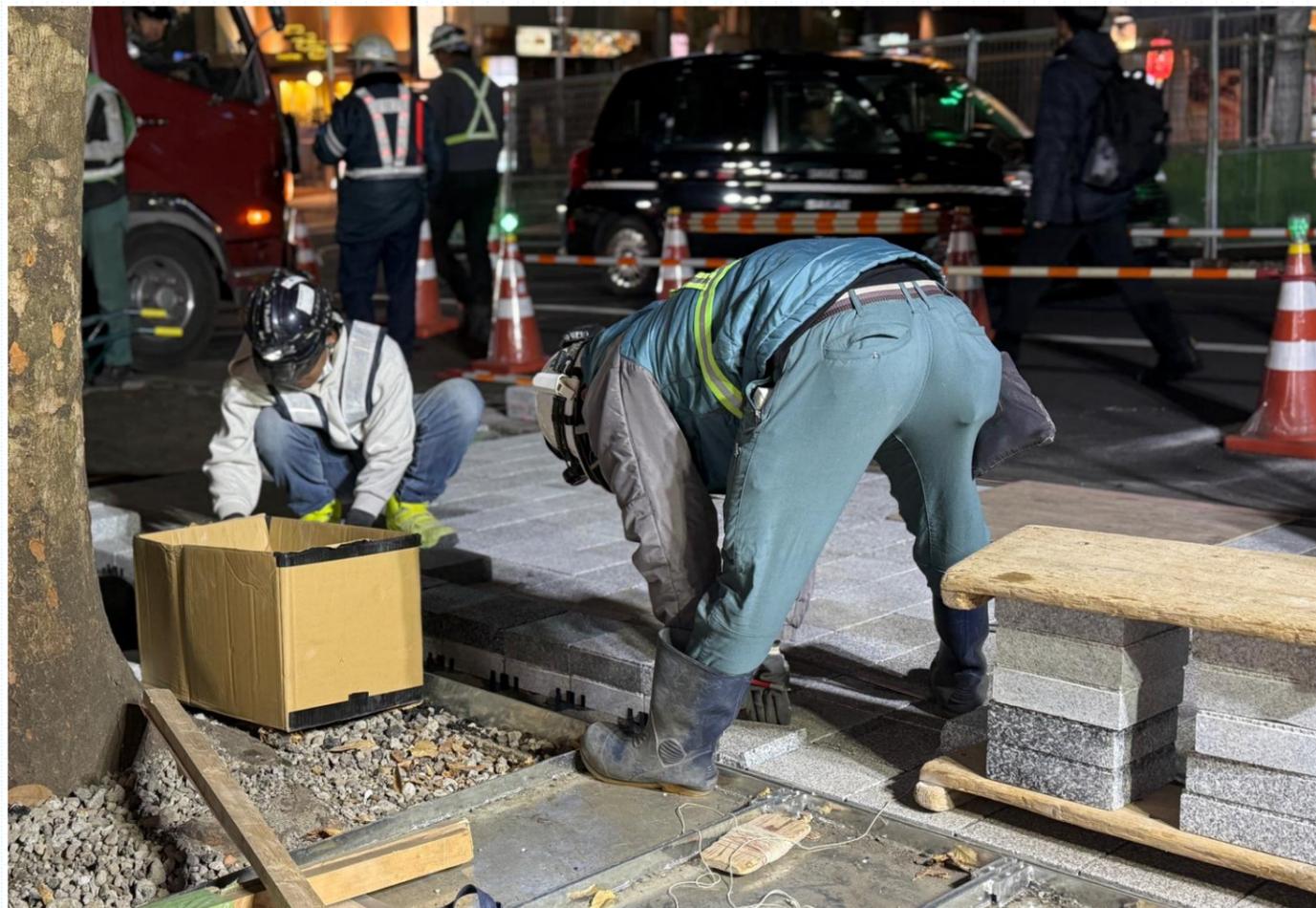
## オオヤマカイドーニュースとは？

大山街道（宮益坂・道玄坂）の整備に関わる耳より情報を発信します！

オオヤマカイドーニュースvol.9では、vol.8に続いて宮益坂整備工事の様子をレポート！工事も進み、最近宮益坂を通行した方のなかには、その変化に驚いた方もいるかもしれません。

今回は、工事を担当する区職員の村上さん、舗装工事を担当する世紀東急工業の相澤さんにインタビューし、現在行っている工事について、そして今後の整備についても、詳しくお話を伺いました。

## 拡幅した歩道空間が見えてきた！宮益坂整備工事



### GUEST SPEAKER に聞く 大山街道（宮益坂・道玄坂）にまつわる思い出はありますか？

大山街道整備事業には、社会実験の頃から当社は関わっていて、当時から将来どうなるんだろうと期待感がありましたが、そのプロジェクトに関わって嬉しく思っています。プライベートでも、宮益坂には昼にラーメンを食べにきたり夜にお酒を呑みにきたり、結構頻りに足を運んでいますね。

前の部署でも宮益坂・道玄坂の社会実験や運用の検討に携わっていました。その頃からは想像もつかないほど、形が変わってきているのに驚くのと、それを自分が現場で担当できていることが感慨深いです。仮庁舎が美竹通りにあったときは特に、宮益坂近辺にしょっちゅう呑みに来ていましたね。

村上さん  
（渋谷区神宮前土木事務所）



相澤さん  
（世紀東急工業）

### 現在、こういった工事が行われているのでしょうか？

村上さん）夏以降に進めてきた、横断抑止柵や街路灯の支柱、スツールといった道路付属物の設置が一段落した12月から、歩道舗装工事に着手したところです。舗装工事では、歩道に天然石である白御影石を貼っていくのですが、貼り方のパターンや割り付け、構造物がある箇所の納め方などについて、設計時からデザイナーさんと打合せして、方針をある程度決めたと、現場が始まってからも現地で実物を確認しながら、密に会話して施工を進めています。

### 歩道舗装工事は、具体的にどう施工しているのですか？

相澤さん）渋谷駅前という土地柄、歩行者も車も非常に多い場所で工を進めないとはいけませんが、なるべくご迷惑をお掛けしないよう配慮しています。歩道舗装工事中は、どうしても車道にはみ出して作業しないといけないため、交通誘導員を置いた上で自動車は交互通行にさせてもらっています。

また、歩道内には、下水道や電気といったインフラのためのマンホールやハンドホールなどの様々な構造物が存在しています。本工事で設置した照明柱や横断抑止柵の支柱なども同様ですが、それらと舗装をどう綺麗に納めるか、これが大事になります。

村上さん）また、舗装の目地には、耐水性の高い「アスファルトコーティング敷砂」や、ガタ付きを抑える効果がある「不陸抑制強化板」といった材料を設置することで、天然石舗装の耐久性と安全性を高める工夫もしています。

### 残りの期間にはこういった工事が行われる予定ですか？

村上さん）令和8年1月末から2月上旬頃までに歩道の舗装工事は完了する予定です。その後、車道のアスファルト舗装、区画線や自転車のナビマークといった道路標示などの設置、街路灯の照明設置を行っていきます。本工事による坂中部分の整備は、概ね3月中には完成する予定です。

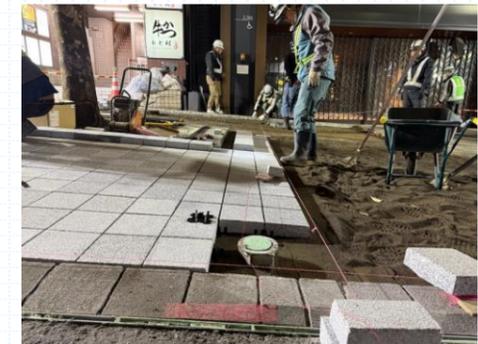
### 整備工事が終わったら、ここでどんな風に過ごしてみたいですか？

村上さん）元々15cmほどあった車道と舗装の段差は2cmにまで小さくなるため、これまでよりも一体的な空間として感じることができそうですね。

相澤さん）そうだと思います。これまでよりかなり歩道が広くなり、スツールが設置され、洒落た街路灯もつき、快適な道路空間になりそうです。オープンカフェみたいな空間になって、コーヒーでも飲めたら気持ちいいなあと思います。



歩道の舗装には、色味が少し異なる3種類の白御影石を一定の割合でランダムに配置



目地を綺麗に揃え、半端な寸法の端物なるべく出ないように丁寧に調整しながら施工



目地十字部には不陸抑制強化板を設置

### 工事概要

令和7年12月現在、宮益坂の坂中部分において、延長約100mの歩道を約3.5mから最大約7.5mに拡幅・整備を行っています。拡幅・整備に伴い、舗装に天然石を使用したり、道路照明やスツール等を更新したりするなど、歩行者中心の道路空間を目指しています。今回の坂中部分の工事は令和8年3月（予定）まで実施しますが、その後も宮益坂の坂上、坂下も整備を行う予定です。

### 大山街道（宮益坂・道玄坂）整備事業について

渋谷区では、渋谷駅から東西に延びる大山街道（宮益坂・道玄坂）において、歩行者中心の道路空間の実現を目指しています。これまでに、車線数の縮小や路上駐車削減のための社会実験等を経て、現在の整備につながっています。これまでの取り組みについては、区ポータルにて情報発信を行っています。



詳細は  
区ポータルへ

### 渋谷駅中心地区大規模再開発について

渋谷駅中心地区は官民パートナーシップの下に、渋谷駅の機能更新と再編、駅前広場や道路などの公共施設の再編・拡充及び都市再生特別地区の指定を受けた大規模複合開発ビルを一体的に行うことにより、100年の一度の渋谷駅周辺の再生が進められています。渋谷駅中心地区工事・工程協議会（CM会議）では、段階的に整備される渋谷駅周辺の状況や工事情報の発信を行っています。



詳細は  
CM会議HPへ